

Liebeslieder

オール・ブラームス・プログラム

Johannes Brahms

- ♪ 愛の歌
Liebeslieder Waltzes Op.52
- ♪ 4つの二重唱
Vier Duette Op.28
- ♪ 甲斐なきセレナーデ
Vergebliches Ständchen Op.84
- ♪ 私の眠りは一層浅くなり
Immer leiser wird mein Schummer Op.105
- ♪ 日曜日
Sonntag Op.47-3
- ♪ セレナーデ
Ständchen Op.106-1

- ♪ 湖上にて
Auf dem See Op.59-2
- ♪ どうやって戸を開けたらいい？
Wie komm ich denn zu Tür herein? Woo.33-34
- ♪ お母さん、欲しいものがあるの！
Och Moder, ich well en Ding han!

他 ※曲目は変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

ソプラノ メゾソプラノ テノール バリトン
乃村八千代 益田早織 川野貴之 津國直樹

ピアノ ピアノ
パブロ・エスカンデ 三橋桜子

2022年 9月 23日 (金・祝)

青山音楽記念館 バロックザール

〒615-8282 京都府京都市西京区松尾大利町9-1

14:30 開場 / 15:00 開演

料金：前売り 3000円 / 当日 3500円

お問い合わせ先：utauinu3693@yahoo.co.jp / 070-8533-6209

主催：川野貴之テノール・リサイタル実行委員会



Google Maps



Liebeslieder Johannes Brahms

オール・ブラームス・プログラム

Profile



乃村八千代 ソプラノ

同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻卒業、京都市立芸術大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。クリアかつ高みのある声質は宗教曲、バロック楽曲等において高い評価を得る。また近年の若手作曲家からも作品演奏依頼を受けるなど、様々な時代や作品に呼応するソプラノとして精力的に活動を続けている。第38回堺市新人演奏会優秀賞受賞、第14回ノーヴィ国際音楽コンクール声楽部門最高位受賞、第20回KOBE国際音楽コンクール最優秀賞、第28回宝塚ベガ音楽コンクール第6位、関西歌曲研究会、日本シューベルト協会、関西二期会に所属、合唱団「葡萄の樹」ヴォイストレーナー、京都市立京都堀川音楽高等学校非常勤講師。



益田早織 メゾソプラノ

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業後ヨーロッパで学び、これまでヴィヴァルディのグロリア、ベルゴレージのスタバトマーテル、第九、メサイア、モーツァルトやヴェルディのレクイエム、バッハのソロカンタータなどのソリストを務め、オペラではアンパーディンク「ヘンゼルとグレーテル」ゲルトルート、モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・エルヴィーラ、林光「森は生きている」おっ母さん、松井和彦「泣いた赤鬼」女房などを演じる。滋賀県芸術文化祭奨励賞受賞、第88回日本音楽コンクールオペラアリア部門入選、第24回松方ホール音楽賞受賞など他入賞多数。農楽塾第5期生、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



川野貴之 テノール

鹿児島県出身。鹿児島国際大学短期大学部音楽科特別研究生修了し、2014年より5年間びわ湖ホール声楽アンサンブルのメンバーとして在籍。第46回鹿児島市春の新人賞受賞。オペラでは「魔笛」タミーノ「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオを演じる。宗教曲ではJ.S. バッハ「ヨハネ受難曲」「クリスマス・オラトリオ」福音史家を務め、教会カンタータのテノールソロも数多く務めている。これまでに波多野陸美、E. マティス、E. アーメリング各氏のマスタークラスを受講。声楽を中村智子、小森輝彦、二塚直紀、市原多朗の各氏に師事。現在、The TARO Singers 団員。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



津國直樹 バリトン

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。ローム音楽財団奨学金を得てウィーン国立音楽大学卒業。帰国後びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属し数多くの公演に出演。宗教曲では2016年名古屋フィルとのバッハ作曲ヨハネ受難曲イエス役を始め、2021年1月にはびわ湖ホール大ホールでマタイ受難曲イエス役、神戸聖愛教会においてペリオド楽器によるカンタータを演奏している。様々な合唱団と共演し表現の幅を広げている。JSG シューベルト国際歌曲コンクール2位、並びに聴衆審査による特別賞。友愛リートコンクール1位、同時に文部科学大臣奨励賞。日本音楽コンクール3位。桃山学院教育大学非常勤講師。京都こどもの音楽教室非常勤研究員



パブロ・エスカンデ ピアノ

ブエノスアイレスの音楽院でディプロマを取得後、オランダでチェンバロ、フォルテピアノ、通奏低音をJ・オッホに、作曲をR・レイナに師事。世界各国から委嘱を受け、国際的なアーティスト達により各地で演奏されている。2008年アメリカ・アリエノール作曲コンクール名誉賞。2016年イタリア・ノヴァーラ映画音楽作曲コンクール入賞。TRINAC2017優勝。オランダ在住中は数々のオペラやプロジェクトに参加し、バロック声楽の名手M.v. エグモントの伴奏者を長年に亘り務めた。現在は日本に在住し、多彩な音楽活動を広げており、作曲や編曲だけでなく、幅広い知識や見解による指揮や伴奏にも定評がある。

日本テレマン協会ミュージックアドバイザー、テレマン室内合唱団指揮者、京都女子大学非常勤講師。

photo by S.Kida



三橋桜子 ピアノ

東京都立芸術高校ピアノ科を経て、東京芸術大学器楽科チェンバロ専攻卒業。ユトレヒト音楽院でディプロマを取得。チェンバロを鈴木雅明、S・ヘンストラ、P・アンタイ、A・ジルベライシュ、通奏低音を多田逸郎、小島芳子、オルガンを早島万紀子の各氏に師事。1998年ブルージュ国際古楽コンクールセミファイナリスト受賞。2000年京都・青山音楽賞受賞。2001年山梨古楽コンクール3位入賞(1位なし)。2007年京都 ALTI の俊英演奏家シリーズ出演。国内外でソロだけでなく、通奏低音奏者としても活躍中。2010年CD「ネオバロック〜融け合う時空〜」を発売(レコード芸術誌準推薦、音楽現代誌準推薦、CD ジャーナル誌イチ押し)。

京都市立芸術大学非常勤講師。同志社女子大学音楽学部嘱託講師。

photo by S.Kida